

令和4年度 青森市障害者自立支援協議会
 [第1回相談支援] 部会協議等経過報告書

| | |
|--------|--|
| 日時・場所 | 令和4年5月18日(水) 10:00~11:30 青森市福祉増進センター(しあわせプラザ) 2階小会議室 |
| 参加者 | 【協議会委員】 (部会所属委員) 中村会長、谷川委員、佐藤委員、長谷川委員、高杉委員、粕谷委員、高橋委員 【事務局】 障がい者支援課 3名 竹谷課長、斎藤主幹、竹内主査 |
| 検討事項 | 基幹相談支援センター機能の強化について |
| 意見の概要 | 事務局より、現状の本市における基幹相談支援センター機能の取組状況と今後の強化が求められる部分について資料を用いて説明し、委員からは以下の意見があった。 ・基幹相談支援センターの設置に際しては、委託相談支援事業所の業務と基幹相談支援センターの業務をどのように整理をするのかが一つのポイントになる。 ・相談の流れの『基本的な流れ』を示して、その部分を明確にするのが重要。 ・当事者の意向を中心においた支援が相談支援体制の強化につながるし、後方支援としてその支援者を支えるためのサポート体制を作っていかなければならない。 【とりまとめ】 ①当事者がわかりやすいように、相談支援体制をシンプルに整理する必要がある。 ②基幹相談支援センターは国の動向を見定めつつ設置については検討し、その機能については、実際直接的な支援を行う相談支援事業所に対しての後方支援機能の充実を検討する。 ③上記の検討を進める中で、本人の意思をどのようにくみ取っていくのかという「意思決定支援」の強化も考えていく必要がある。 |
| 決まったこと | |
| 今後について | 引き続き、部会において基幹相談支援センター機能の強化について協議を行っていく。 |
| 作成者 | 障がい者支援課 基幹相談支援チーム 竹内 |